

『普通の若者が北極を目指した、その理由とは』

～世界で二人しか成し遂げていない北極点無補給単独徒歩到達に挑戦する～

講師：北極冒険家 荻田泰永（おぎた・やすなが）氏

日時：6月10日（水）16：30～18：00 *入場無料

会場：北翔大学722教室 ※レンガ造りの建物からお入りください。



歩いていると吐いた息がヒゲに凍りついて霜になってしまう

初めての海外旅行が北極徒歩冒険 700km！ 荻田泰永さん 22 歳の時でした。

特別な経験も実績もなく、ただテレビに出演していた極地冒険家、大場満郎氏が熱く語る北極冒険の話に惹かれて、翌年には大場氏の主催した冒険行に参加していました。以来、2014 年までの 15 年間に 13 回の北極行を経験し、現在は北極冒険の最高難度である、日本人初の「北極点無補給単独徒歩到達」に挑んでいるところです。

2012 年夏からは、小学生と共に 160km の距離をキャンプしながら 10 日間で踏破する「100 miles Adventure」というプログラムを開始しました。北極を歩くことで学んだ「違う世界に出会う喜び」を子供たちにも体験してもらいたい思いからです。

北極という極限の地でいかにリスクと向き合うのか、そもそも普通の若者がなぜ北極冒険に挑戦しようと思ったのか。北極冒険には、自らの強い意志はもちろんのこと、冒険を可能にするためには多くの人々からの理解と支援が不可欠であり、数々の難題に対処しなくてはなりません。命の危険と隣り合わせの北極冒険の魅力、その大自然を舞台に人間の限界に挑戦することの難しさと素晴らしさをお話しさせていただきます。

主催・申込：北翔大学エクステンションセンター（国際交流）江別市文京台 23 番地
電話：011-386-8011(内線 329) E-mail：kokusaic@hokusho-u.ac.jp